令和5年度プロジェクト業務報告書

図書館・インターンシップ

1. 背景

図書館・学生インターンシップの就業では、通常の図書館での業務に加えて学生が主体となって様々な観点から図書館をよりよくするプロジェクト業務を行った。月に一回企画会議を行い、普段図書館を利用しているうえでの気づきや昨年度を通して業務をしてきたうえでの改善点を討論し、業務課題をまとめた。それらの業務課題をインターン業務の中で実行し、課題解決に向けて尽力した。

2. プロジェクト業務

企画会議では昨年度に引き続き、取り組むべき業務課題を話し合い、①利用者案内、 ②展示、③配架改善、④返本台/マニュアル、⑤システムの5つの項目に分かれて活動 を行った。以下は、各々で行ったプロジェクト業務の内容である。

① 利用者案内

- ・新入生配布用の案内を基に作成した。
- →開館時間や貸し出し冊数から始まり、館内マップや「はぐくむ図書館」をテーマに図書館・学生インターンシップや絵本おはなし会などの情報を掲載した。
- ・<mark>次年度のオリエンテーションに向けて、アンケートなどの意見から改善予定。</mark>







② 展示

- ・メンバーの興味があること、みんなに知ってほしいことを主に展示を行った。
- ・今年度は「だし」についての展示を行った。
- ・「だし」に関する情報を張り紙として参考書籍とともに展示した。また、来館者が楽しむことが出来るように参加型のものとして「だし」に関するアンケートも 行った。
- ・新たな展示内容を考えつつ、展示期間を再度検討中。

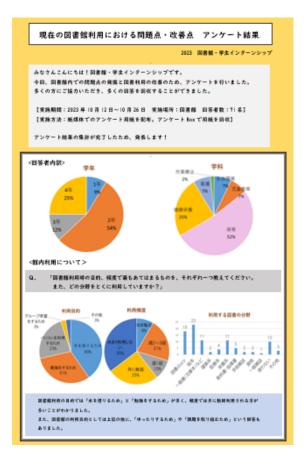






③ 配架改善

- ・各学科の利用者がどのようなことに困っているのかについて調査し、改善を行った。
- ・まずは企画書を作り、アンケートの目的等を明確にしたうえで・アンケート用紙を作成。調査は紙媒体で行い、アンケート用紙を利用者に直接配布した。また、館内に回収BOXを設置し、アンケートを回収した。その後、学科ごとに統計を取り、公開用にポスターを作成した。
- ・引き続き、利用者の意見を取り入れながら業務を行う。



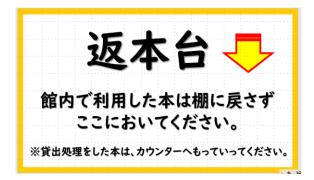


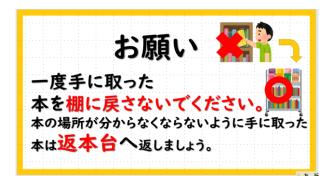
④ 返本台/マニュアル

- ・利用者に分かりやすくするため、返本台の上にプラカードを掲示した。
- ・利用者案内の館内マップを基に返本台の設置個所を記して、図書館・学生インターンシップの公式サイトに掲載(予定)。

・マニュアル業務へと移行し、作成中。

【返本台 プラカード】





返本台とは?.

一度、手に取った本を戻す場所です!

Q. どうしてそんな場所があるの?



【返本台マップ】







返本台(3)

⑤ システム

- ・西館ラーニングコモンズ、PC室の利用マナーのポスターを作成した。
- ・今後、ポスター掲示の効果を見て、利用状況を確認する。
- ・座席限定ソフトについての案内を作成中

【西館ラーニングコモンズ ポスター】





【PC室の利用マナー ポスター】



3. まとめ

昨年度の引き続き、図書館インターンシップに参加させていただきました。今年度は前年度に比べ、仲間との協力もあり、スムーズに業務を行うことができたのではないかと思います。特にプロジェクト業務では昨年度の課題であった、各プロジェクトにおける連携をノートで行うことで業務を終えることが出来ました。対してプロジェクトによっては、ノートのみでは連携が難しい箇所もあったようで来年度の一つの課題ではないかと感じます。

また、私を含め日頃の業務になれてきたことあり、利用者目線としても館内を見ることができ、課題を見つけることができました。また、利用者にアンケートを取ることで職員と利用者の双方の視点を意識した活動ができたのではないかと思います。

今年度は、各々が対峙している課題が明確になり、より円滑に業務を進めることができたとともに、展示やポスターも成果として形に残すことができたため、インターン生自身モチベーションにもなったのではないかと感じました。

今年度で最後となる年でしたが、成果として目に見える形にすることができて、とてもよかったと感じました。さらに、ポスター一つでも仲間とともに配色を考えたりすることで、自分にはない視点を得ることができたりと学ぶことが多い一年でした。3年間インターン生として活動してきましたが、年々、活発になっていくのがとても嬉しく感じます。今回に引き続き「はぐくむ図書館」をモットーによりよい図書館が出来るように願っています。